



PRESS RELEASE

令和8年7月30日
取手市 総務部 情報管理課
財政部 公共施設整備課
こども部 保育課
まちづくり振興部 産業振興課

AIキャラクターが行政サービスやイベントを案内！

～株式会社ブリッジウェルと連携協定を締結し、
話せるAI「ToyTalk(トイトーク)」の運用を開始します～

このたび、株式会社ブリッジウェルと取手市は、行政のデジタル化と市民サービスの向上のため、同社が提供するスポットAI「ToyTalk(トイトーク)」の活用に関する連携協定を締結しました。今後は本協定に基づき、「ToyTalk」を活用したサービス紹介やイベント案内などへ展開を図っていきます。なお、本事業は令和7年度取手市公共施設マネジメント民間提案制度により提案・採択されたものです。

【協定内容】

スポットAI「ToyTalk」の活用および実証実験の実施

【協定期間】

令和8年度中（最大3年間延長可能）

【デモンストレーション】

現在、保育サービスについて案内するAI保育コンシェルジュや、とりで利根川大花火のイベント案内キャラクターの動作テストを行っています。本定例記者会見において、実際に市職員が作成したAIキャラクターによる利用イメージのデモンストレーションを行います。

○ToyTalk(トイトーク)の特徴

既存のマニュアルやイベント情報を読み込ませるだけで、施設・イベント・窓口業務などに特化したAIキャラクターを簡単に作ることができるプラットフォームです。

- ・その時・その場所・その用途に特化したAIキャラクターを簡単に作れます。
- ・専用端末、専用アプリは不要。ホームページや二次元コードから、自分のスマートフォンで使えます。
- ・多言語対応（57言語）。外国人旅行者や、外国出身者へ情報を伝えることができます。
- ・24時間365日対応でき、来庁者・来場者からのよくある質問への一次対応を補助します。
- ・担当課が既存資料をもとにAIキャラクターを作成・更新できるため、イベント情報や制度変更にも柔軟に対応できます。



○今後の予定

公共サービスやイベント案内のほか、各公共施設の窓口案内や内部事務にも展開し、市民サービスの向上と職員負担の軽減を図っていきます。

取手市公共施設マネジメント民間提案制度

本制度は、公共施設に関連する課題（テーマ）を市が提示し、民間事業者より提案を募ります。提案審査を行い採択した場合、双方で協議を行いながら事業化を目指していく制度です。取手市では、令和7年度に制度を導入し、本事業は、民間提案制度による**取手市初の事業化**となります。

問い合わせ先	(ToyTalk の運用に関すること) 取手市総務部情報管理課デジタル化推進室 担当：岩崎、松崎 電話：0297 - 74 - 2141（内線 1150・1151） E-mail：jimukanri@city.toride.ibaraki.jp
	(公共施設マネジメント民間提案制度に関すること) 取手市財政部公共施設整備課公共施設マネジメント推進係 担当：蛸原、森田 電話：0297 - 74 - 2141（内線 1552） E-mail：shisetsu@city.toride.ibaraki.jp
	(AI 保育コンシェルジュに関すること) 取手市こども部保育課 担当：飯塚、齊藤 電話：0297 - 74 - 2141（内線 1721） E-mail：kosodate@city.toride.ibaraki.jp
	(とりで利根川大花火 AI ガイドに関すること) 取手市まちづくり振興部産業振興課 担当：岡田、中根 電話：0297 - 74 - 2141（内線 1440） E-mail：sansin@city.toride.ibaraki.jp